

ワイヤレスゲーミングマウス M-H2DLBK ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム ワイヤレスゲーミングマウス「M-H2DLBK」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

このマニュアルでは「M-H2DLBK」の操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

※ このマニュアルでは一部の表記を除いて「M-H2DLBK」を「本製品」と表記しています。

■ 絵表示の意味

	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電による死亡や大けがなど人身事故が生じる高度な危険があります。
	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならない」ことを示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	危険 同梱の充電用ケーブルを使用し、 当社指定の充電条件を守ってください。 その他の充電ケーブルまたは条件で充電すると、充電電池が発熱、液もれ、破裂するおそれがあります。
	分解改造しないでください。 火災や感電等の原因となります。
	液もれした場合は使用しないでください。 内蔵の充電電池より液もれがあった場合は、液もれした充電電池は使用しないでください。発熱、破裂させる原因となります。
	本製品の異常に気づいたら使用を中止してください。 液もれ、変色、変形、その他今までと異なることに気づいたら使用しないでください。そのまま使用すると、発熱、破裂するおそれがあります。
	本製品から漏れた液体が体や衣服についたら、きれいな水で洗い流してください。 内蔵の充電電池の中の液が皮膚や体につくと、皮膚に傷害をおこす原因となります。
	内蔵の充電電池の中の液が目に入った場合は失明の原因になることもあるので、こすらずにすぐに綺麗な水で充分洗い流し、直ちに医師の治療を受けてください。
	ぬれた手でレシーバユニットを抜き差ししないでください。 感電やケガをすることがあります。
	決められた電圧でご使用ください。 範囲外の電圧で使用すると、発熱、発火、感電、ケガの原因になります。

警告

本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバユニットをパソコンから取り外してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

	警告 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認した後で、レシーバユニットをパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。 万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レシーバユニットをパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品の分解や改造、修理などをしてしないでください。 火災や感電、故障の原因になります。 故障時の保証の対象外となります。
	本製品を火中に投入しないでください。 破裂により火災やけがの原因になります。
	レシーバユニットはめれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。
	レシーバユニットは、お子様が誤って飲み込んでしまう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

	注意 本製品を次のようなところには置かないでください。 ● 日のある自動車内、直射日光のあたる場所 ● 暖房器具の周辺など高温になる場所 ● 多湿な場所、結露をおこす場所 ● 平坦でない場所、振動が発生する場所 ● マグネットの近くなどの磁場が発生する場所 ● ほこりの多い場所
	本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。 雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には OFSK 方式を採用し、干渉距離は 10m です。2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
- ※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

	警告 ● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。 ● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。 ● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします ※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
--	---

レーザーマウスにおける注意事項

本製品は、JIS C6802 及び国際標準化機関 IEC60825-1 に基づいた CLASS1 に準拠し、安全性を確保しておりますが、下記事項に十分注意した上でご使用下さい。

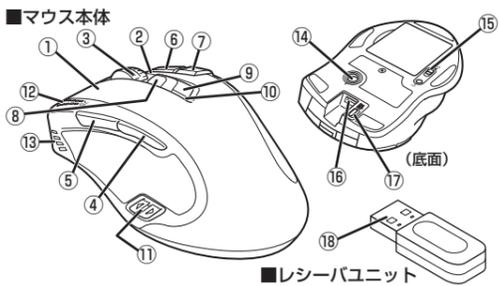
- (1) 顕微鏡・虫眼鏡等の光学的手段を用いてレーザー光を観察したり、レーザーを肉眼で長時間覗き込むことは、目に悪影響を及ぼす可能性がありますので絶対にやめください。(レーザー光には肉眼で見えないものもあります。)
- (2) マウスの裏面を人の目に向けた事は危険ですのでやめください。
- (3) レーザーセンサーはガラスや鏡の表面では正常に動作しない場合があります。
- (4) パソコン用マウス以外の用途に使用しないでください。
- (5) 範囲を超えた気温に製品がさらされる場合は、パソコンの電源を切り、気温が範囲内になるまで製品をお使いにならないでください。
- (6) 正常に動作しない場合は、パソコンの電源を切り、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- マウス本体 1 個
- レシーバユニット 1 個
- USB2.0 ケーブル 1 本
- ドライバ CD 1 枚
- 交換用マウスソール 1 セット
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) 1 部

各部の名称とはたらき



- 1 左ボタン**
パソコンの操作の左クリックに使います。
- 2 右ボタン**
パソコンの操作の右クリックに使います。
- 3 チルトホイール**
指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。チルトホイールを左右に倒すことで左右方向へのスクロールができるようになります。
 左右スクロール機能を使用するためには、付属のドライバ CD からドライバをインストールする必要があります。☞「STEP4 ドライバをインストールする」、「ドライバ設定ガイド」
- 4 「戻る」ボタン**
Web ブラウザで「戻る」の操作ができます。
- 5 「進む」ボタン**
Web ブラウザで「進む」の操作ができます。
- 6 ゲームボタン 1 / ゲームボタン 2**
ゲームボタン 1 / ゲームボタン 2 を使用するためには、付属のドライバ CD からドライバをインストールする必要があります。☞「STEP4 ドライバをインストールする」、「ドライバ設定ガイド」
- 8 function ボタン**
X 軸、Y 軸個別の DPI およびスクロール加速度を設定します。詳しくは「本機で設定する」の「DPI を設定する」をご覧ください。
- 9 mode ボタン**
ボタンモードを設定します。詳しくは「ボタンモードを切り替える」をご覧ください。
- 10 モード表示ランプ**
ボタンモードをランプで表示します。詳しくは「ボタンモードを切り替える」をご覧ください。
- 11 DPI スイッチ**
本機の DPI を切り替えます。詳しくは「DPI を切り替える」をご覧ください。
- 12 DPI / バッテリーインジケータ**
X 軸、Y 軸個別の DPI およびスクロール加速度、電池残量を表示します。詳しくは「DPI を設定する」をご覧ください。
- 13 DPI ランプ**
本機の DPI を表示します。詳しくは「DPI を切り替える」をご覧ください。
- 14 レーザーセンサー**
マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。
※ センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。レーザー光には肉眼で見えないものもあります。
- 15 電源スイッチ**
マウス本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。
ON にする OFF にする
- 16 USB コネクタ (Mini-B メス)**
付属の USB ケーブルを接続して、パソコンの USB ポートより内蔵電池を充電します。また、付属の USB ケーブルを接続して有線マウスとしても使用できます。接続時は外れないようにロックがかかります。
- 17 USB コネクタリリースボタン**
USB ケーブルを外すときに、USB コネクタのロックを解除します。
- 18 USB コネクタ(オス)**
パソコンの USB ポートに接続します。

マウスを充電する

初回使用時や長時間ご使用にならなかった場合は、必ず充電してからご使用ください。充電には付属の USB ケーブルを使用します。

- USB ケーブルを接続している間は充電すると同時に有線マウスとして動作します。
USB ケーブルを取り外すと自動的に無線接続に切り替わります。

- 1 マウス本体の USB コネクタに付属の USB ケーブルの USB [Mini-B] コネクタを接続します。**
カチッ音がして、ロックがかかるのを確認してください。
- 2 USB 充電ケーブルの USB [A] コネクタをパソコンの USB ポートに接続します。**

 コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 3 パソコンの電源が入っていない場合は、電源を入れます。**

本製品を使用する

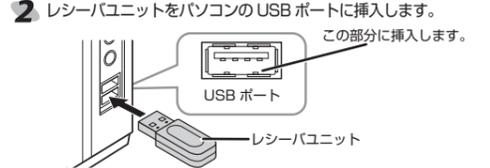
Step1 USB ポートを確認する

- お使いのパソコンの USB ポートを確認してください。
- USB ポートはどのポートでも使用できます。
 - USB ハブ経由でも使用できます。ただし、USB ハブの電源供給能力によっては本製品が動作しない場合があります。



Step2 レシーバユニットを取り付ける

- 1 パソコンを起動します。**
● Windows® の起動時にログオンするアカウント(ユーザー名)を尋ねられた場合は、必ず「コンピュータの管理者」権限があるアカウントでログオンしてください。
● Windows® が起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
- 2 レシーバユニットをパソコンの USB ポートに挿入します。**



- コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクタの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクタが破損したり、けがをする恐れがあります。

- 3 Windows 標準マウスドライバが自動的にインストールされます。**

■ マウスを取り外す場合

本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもマウスを取り外すことができます。

- パソコンの起動中に何度も抜き差しを繰り返すと、動作が不安定になることがあります。このような場合は、パソコンを再起動してください。

Step3 動作を確認する

Windows® の「Internet Explorer」でマウスの上下スクロールが正常に動作しているかを確認します。

- 1 [スタート] ボタンから[すべてのプログラム] - [Internet Explorer] の順にクリックします。**
「Internet Explorer」が起動します。
- 2 Internet Explorer でお好みのホームページを表示させ、画面のサイズを上下のスクロールバーが表示されるように変更します。**
※ ここでは例としてエレコムのホームページを表示させています。



- 3 マウスのチルトホイールを前後に動かします。**



指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

- スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、チルトホイールを操作しても動作しない場合があります。

本製品のチルトホイールで、左右方向のスクロール機能を利用するには、付属のドライバ CD からドライバをインストールする必要があります。付属のドライバをインストールすると、ゲームボタンへの機能割り当てやマウスの設定、X 軸・Y 軸個別の詳細な DPI の設定も可能になります。
☞ 次の「STEP4 ドライバをインストールする」にお進みください。ドライバの詳細な設定方法についてはドライバ CD 内の「ドライバ設定ガイド」をお読みください。

Step4 ドライバをインストールする

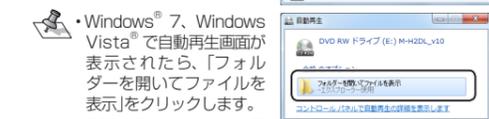
付属のドライバ CD からドライバをインストールすると、各ボタンにマクロを登録したり個別にボタンの機能を変更できます。ここではドライバのインストールの手順について説明します。

● ドライバをインストールする

- インストールする前に・・・
● 付属の USB ケーブルを本製品に接続して、有線でパソコンに接続しておいてください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
- すべての Windows® プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

以下の画面は Windows 7 の画面です。画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

- 1 パソコンの CD-ROM ドライブに本製品付属のドライバ CD-ROM を挿入します。** CD-ROM の内容が表示されたら、ELECOM_GAMING_MOUSE (.exe) をダブルクリックします。



- Windows® 7、Windows Vista® で自動再生画面が表示されたら、「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックします。
- CD-ROM の内容が表示されないときは、「スタート」-「コンピューター」(Windows Vista® は「コンピュータ」)から CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。

- 2 インストールプログラムが起動します。**

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、「はい」(Windows 7)、「許可」(Windows Vista)をクリックします。

- 3 「インストールコンポーネント」を選択し、必要に応じて「次へ(N) >」をクリックします。**

- 4 「インストール」をクリックします。**



- 5 「閉じる(C)」をクリックします。**



- 6 ドライバのデバイス選択画面が表示されます。**

● ドライバで設定する

- ドライバの設定は、USB ケーブルを接続して行います。付属の USB ケーブルを本製品に接続してください。USB ケーブルを接続して使用中は、本製品の充電も同時に行えます。

- 1 タスクトレイまたは通知領域のアイコンをクリックして設定画面を開く**をクリックします。
※ Windows® 7 で通知領域にアイコンが表示されていない場合は、タスクトレイのアイコンをクリックして設定画面を開くをクリックします。



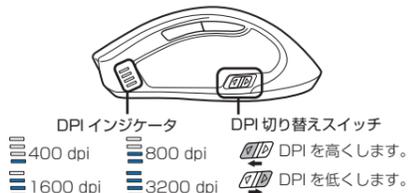
- 2 ドライバの設定画面が表示されま**

ドライバでの設定方法については、「ドライバ設定ガイド」をご覧ください。「ドライバ設定ガイド」はドライバ CD に収録されています。

本製品で設定する

● DPI を切り替える

DPI 切り替えスイッチで、本製品の DPI を 4 段階に切り替えることができます。

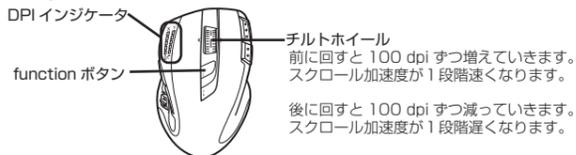


付属のドライバで、各段階の設定を 100 ~ 5600 dpi の間で 100 dpi 刻みで変更できます。☞「ドライバ設定ガイド」

● DPI を設定する

function ボタンとチルトホイールを使用して、X 軸 / Y 軸の個別の DPI とチルトホイールのスクロール加速度を設定します。

スクロール加速度が大きいほど、ホイールをすばやく回転させたときに多くの行をスクロールするようになります。



■ 現在の設定を確認する

1. function ボタンを押します。X 軸 LED が点灯します。
2. function ボタンをもう一度押します。Y 軸 LED が点灯します。
3. function ボタンをもう一度押します。スクロール加速度 LED が点灯します。

設定値の詳細については、「設定値について」をご覧ください。

4. function ボタンをもう一度押します。バッテリー LED が点灯し、バッテリー残量が確認できます。

■ 設定を変更する

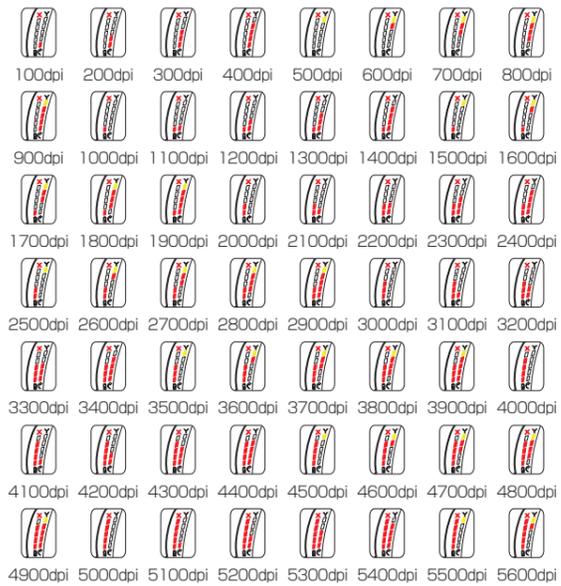
1. function ボタンを 3 秒間長押しします。X 軸 LED が点滅します。
2. チルトホイールを前後に回転させて DPI を変更します。
3. function ボタンをもう一度押します。Y 軸 LED が点滅します。
4. チルトホイールを前後に回転させて DPI を変更します。
5. function ボタンをもう一度押します。スクロール加速度 LED が点滅します。
6. チルトホイールを前後に回転させてスクロール加速度を変更します。
7. function ボタンを 3 秒間長押しします。

設定値の詳細については、「設定値について」をご覧ください。設定値は付属のドライバで変更できます。☞「ドライバ設定ガイド」

■ 設定値について

X 軸 / Y 軸の DPI、スクロール加速度は LED の点灯の組み合わせで表示されます。

X 軸 / Y 軸の DPI



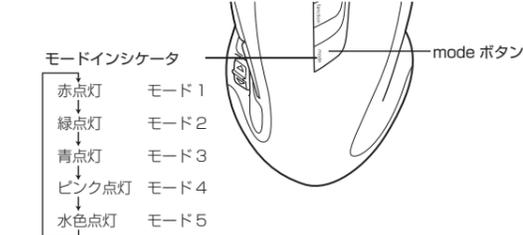
スクロール加速度



● ボタンモードを切り替える

付属のドライバで、各ボタンにマクロを登録したり個別にボタンの機能を変更できます。

登録したマクロやボタンの設定などをまとめてボタンモードとして登録します。登録したボタンモードは、5 件まで登録でき、mode ボタンで登録したボタンモードを呼び出すことができます。

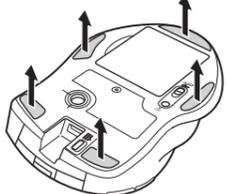


マクロの登録やボタン割り当ての変更は、付属のドライバで設定できます。☞「ドライバ設定ガイド」

マウスソールを交換する

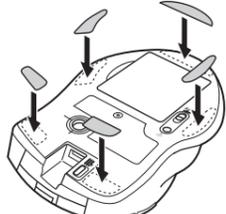
マウスソールが摩耗した時は、マウスソールを交換してください。本製品には予備のマウスソールを 1 セット同梱しています。

1. 摩耗した古いマウスソールをていねいにがします。



古いマウスソールを剥がしたあとにマウスに粘着材が残る場合があります。この場合、古いマウスソールを何度か押しつけて剥がすのを繰り返し、残った粘着材をきれいに取り除いてください。粘着材が残った上から新しいソールを貼ると、凹凸が生じ、ソールの滑りが悪くなる原因になります。

2. 新しいマウスソールを貼り付けます。



新しいソールの粘着部を指でさわらないように注意してください。ソールの粘着力が低下します。

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ マウスを動かしても画面上のマウスポインタが動かない、動作が不安定

→ 使用している場所の光の反射率がレーザーマウスに適していない可能性があります。レーザーマウスに対応したマウスパッドの上で本製品を使用してください。

→ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでレシーバユニットをマウスに近づけてください。

→ レシーバユニットがパソコン本体などの USB ポートに正しく接続されていない可能性があります。一度レシーバユニットを USB ポートから取り外して、接続し直してください。

→ レシーバユニットとマウス本体の距離が離れすぎているか、レシーバユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバユニットの位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、レシーバユニットとマウス本体が半径 8m 以内です。使用環境によっては、約 8m の範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、マウスをレシーバユニットに近づけてください。

→ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。(本製品同士ではチャンネル回避自動機能が動作します。)

→ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「マウスを充電する」(表面)を参照し、充電してください。* マウスを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

→ Windows 標準マウスドライバが正しくインストールされず、本製品が Windows® に「不明なデバイス」として登録されている可能性があります。本製品は通常は「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」として登録されます。「不明なデバイス」になっている場合は、「不明なデバイス」の削除方法を参照し、デバイス マネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 マウスを取り付ける」(表面)からやり直してください。

→ 本製品の前にお使いになっていたマウスがメーカーオリジナルのドライバや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。

→ ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバを削除する必要があります。ただし、ドライバを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■ マウスカーソルは動くが、チルトホイールが動かない

→ スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、チルトホイールを操作しても動作しない場合があります。

「不明なデバイス」の削除方法

Windows 標準マウスドライバが正しくインストールされず、「不明なデバイス」として登録されているときは、デバイス マネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 マウスを取り付ける」(表面)からやり直してください。

1. 「不明なデバイス」が複数ある場合、削除をはじめる前にどの「不明なデバイス」が本製品の認識情報であるかを確認してください。本製品を一度パソコンから取り外して、再度「不明なデバイス」の表示が消えれば、それが本製品の認識情報です。
2. 以下の手順どおりにドライバを削除しても「不明なデバイス」が消えない場合は、パソコンに何らかの問題が発生している可能性がありますので、パソコンメーカーにお問い合わせください。

本製品をパソコンに接続した状態で、次の手順に従って「不明なデバイス」を削除してください。
* Windows の起動時は、必ず「コンピュータの管理者」権限があるアカウントでログオンして下さい。
* OS により画面表示が異なる場合がありますが操作手順は同じです。

1. デバイスマネージャを表示します。

- Windows® 7、Windows Vista® の場合
1. [スタート] ボタンをクリックし、[コンピュータ] (Windows Vista® では [コンピュータ]) を右クリックします。
- 2. [プロパティ] をクリックします。



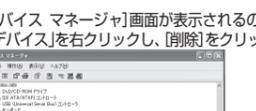
3. [デバイス マネージャ] (Windows Vista® では [デバイス マネージャ]) をクリックします。



- Windows® XP の場合
1. [スタート] ボタンをクリックし、[マイ コンピュータ] を右クリックします。
- 2. [プロパティ] をクリックします。
- 3. [ハードウェア] タブ をクリックします。



4. 「デバイスマネージャ」をクリックします。
2. [デバイス マネージャ] 画面が表示されるので、「不明なデバイス」を右クリックし、[削除] をクリックします。



3. [OK] をクリックします。
4. 本製品を取り外し、パソコンを再起動します。
5. 「Step2 マウスを取り付ける」(表面)からやり直します。

ドライバのアンインストール方法

ドライバを再インストールする場合は、いったんドライバをアンインストールしてください。

1. ● 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
2. ● すべての Windows® プログラム (アプリケーションソフト) を終了することを推奨します。

1. スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。コントロールパネルが表示されます。
2. 以下のいずれかの操作を行います。
 - Windows® 7、Windows Vista® の場合
「プログラム」の [プログラムのアンインストール] をクリックします。



- Windows® XP の場合
[プログラムの追加と削除] をクリックします。



3. インストールされているプログラムの一覧から「ELECOM Gaming Mouse」を選択し、アンインストール (Windows® 7/Windows Vista®) または 削除 (Windows® XP) をクリックします。

Windows Vista® で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「続行 (Y)」をクリックします。

4. 「次へ (N)」をクリックします。



アンインストールが開始されます。

5. アンインストールが終了したら、「閉じる (X)」をクリックします。

これでアンインストールは完了です。



保証規定

■ 保証内容

1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。*)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■ 無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
 - (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■ 修理

3. 修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等級またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■ 免責事項

8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■ 有効範囲

10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

基本仕様

製品名	ワイヤレスゲーミングマウス
製品型番	M-H2DLBK
対応 OS	Windows 7(～SP1)、Windows Vista(～SP2)、Windows XP(SP2～SP3)
インターフェイス	USB
センサー方式	レーザーセンサー
カウント数	100～5600 カウント
最大トラッキングスピード	150 インチ(3.80m) / 秒
最大レポートレート	無線使用時: 500 レポート / 秒 有線使用時: 1000 レポート / 秒
最大検出加速度	50G
本体寸法	W77.6mm×D124.5mm×H41.8mm *ケーブルを除く
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	磁性体(鉄の机など): 2.5m 非磁性体(木の机など): 8m *当社環境でのテスト値であり、保証値ではありません。
本体重量	無線接続時: 約 137g 有線接続時: 約 185g *ケーブル含む
動作温度 / 湿度	5℃～40℃ / ～90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～60℃ / ～90%RH (ただし結露なきこと)
使用電池	内蔵リチウムイオン充電電池 (電池は取り外し、交換できません)
動作時間	満充電からの目安 連続動作時間: 約 30 時間 連続待機時間: 約 10 日 想定使用可能時間: 約 11 日 (1 日 8 時間のパソコン操作中 25% をマウス操作に割り当てた場合)

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012

【受付時間】

9:00 ~ 19:00
年中無休

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

ワイヤレスゲーミングマウス
M-H2DLBK ユーザーズマニュアル
2011 年 11 月 30 日 第 1 版
エレコム株式会社

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役所に該当するもの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・Windows 及び Windows ロゴは、Microsoft の企業グループの商標です。
- ・その他記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。

©2011 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.

MBD1-M11

切り取った保証書をこちらに糊やテープ等で貼り付けて保管してください。